



神郷 公民館だより

神郷公民館

46-1181

koukou@city.

niihama.ehime.jp

神郷校区の人口

人口	9,879人
(男)	4,771人
(女)	5,108人
世帯数	4,563世帯
令和元年6月末現在	

令和元年度あいさつ標語

神郷小学校児童優秀作品

あいさつの 百てんまんてん とりたいな

一年 鶴岡 功太郎(こうたろう)

「おはよう」のこえこだまして ひろがるえがお

二年 村田 彩夏(あやか)

あいさつで ぼくもにっこり みんなもえがお

三年 久門 聖斗(きよと)

「おはようございます。」

やさしいところで一日スタート!

四年 岩下 万記(まき)

おはようが 飛び交う場所に あふれる笑顔

五年 永易 雫月(なつき)

あいさつは みんなの心を 一番にひらく

六年 永易 咲夏(さいか)

GO(郷)5レンジャー見参

神郷小学校では、毎朝6年生の5人の勇士GOレンジャーが正門・西門に立って登校してくる児童みんなに大きな声で朝の挨拶をしています。おかげで神郷小みんなが地域の人に大きな声で挨拶できるようになりました。



校区レクバレー大会結果報告

7月7日、川東中学校体育館において校区レクバレー大会女子の部が開催されました。梅雨の暑さを感じさせないような各自治会の選手の皆さんの活気あふれる好プレーの連続でした。

結果報告

優勝 松神子団地A 準優勝 松神子



令和元年度まちづくり校区懇談会開催

地域主体の集会として令和元年度まちづくり懇談会を開催し、市長を交えて意見交換を行います。皆様の参加をお待ちしています。

《今年の内容》

1 市政の重点事業について説明

2 過去の主要な地域課題の状況報告

3 連合自治会共通の市政課題について

4 校区課題についての話し合い

日時 令和元年8月22日(木) 19時~20時30分

会場 神郷公民館 大会議室

問合せ 秘書広報課 TEL 65・1251

第24回神郷夏祭りのお知らせ

神郷小学校グラウンドにおいて毎年恒例となっております。今年も『第24回神郷夏祭り』を開催いたします。今年度の抽選会もコンペ方式で30種類の豪華景品を取り揃えております。また迫力満点、神郷の夜空を彩る打ち上げ花火もお楽しみ下さい。

ご家族揃ってお出かけ下さい。

日時 令和元年8月17日(土)

17時30分~20時40分

※夏祭りプログラムを必ずご持参のうえ、抽選券に氏名、自治会名を記入してブロック別の抽選箱に入れて下さい。

雨天時 中止(前日正午に決定)

詳しくは「夏祭り特別号」をご覧ください。

神郷俳句教室

観世音気流で暈然れ春霞

加地 清子

青葉潮不漁がつづくひうち灘

佐々木 俊行

明日への希望を秘めて蓮閉じる

永易 千鶴子

昨日より今日のトマトのよく熟れる

三好 寿恵子

島岬尖れる風や野水仙

村上 生子

山眺む母の場所あり初夏の庭

安藤 由子

田植済み心が逸る俳句会

岩崎 俣昌

朝の蜘蛛軒に一筋光引き

内田 八重子

ピザ焼きてこんがりさくつと夏は来ぬ

市川由紀子

弥撒の寺巡る旅なり走り梅雨

阪上 史琅

人権標語(神郷小)

やさしい心と 元気なあいさつ

いっぱい書いて えがおさく

3年 井上 徹(とおる)

少しの思いやり みんながもてば

えがおたぐさん

4年 曾我部 愛奈(えな)

一体子ども教室「わくわくクラブ」夏の予定

7月19日 そつめん流し

7月29日 カルビー 夏休み中3回読み聞かせ

8月2日 科学博物館 実験教室

8月9日 白井歌声喫茶グループ

探訪シリーズ

終戦から74年を迎える年に当たり 「満蒙開拓青少年義勇軍」の話し

一般に日本では、8月15日が終戦の日とされているが、わが国において太平洋戦争が終結したとされる日については学校の教科書の記述にも異なりがあり諸説あるが、この話しについては別の機会としたい。

今年も、近く終戦74年の日を迎えるに当たり、この地方からも、「お国のためになる」という使命感と行けば20ヘクタールの土地がもらえる」などといった国のよびかけに応じて大きな夢と希望を胸に、満州に渡った人がいたと考えられる「満蒙開拓青少年義勇軍」について検証してみたい。

昭和初期の農業恐慌は農村を疲弊させ、潜在的な人口過剰は農村経済を圧迫した。昭和6年9月満州事変をきっかけに始まった日本の満州（現・中国東北地区）進出は、農村の危機打開策と結びついて、大規模な満州開拓移民運動を引き起こした。当初、20年間に100万戸・500万人の移住が計画されたが、移民適齢期の青壮年が戦局の進行につれて軍に招集されたためにこの計画は破たんし、その解決策として、13年に「満蒙開拓青少年義勇隊」が結成され募集が開始された。募集要項によると、小学校を卒業し、16歳から19歳までの身体強健なる男子で、父母の承諾を得た者とされた。自由応募が原則であったが、実態は当局から各都道府県への割り当て数が決められていた。本県においても13年1月13日四国四県の協議会が松山で開催され、四国四県は800名の隊員編成を目標とし各市町村の協力を求めた。さらに実態は各学校への割り当て数が決められていて、それに応じて各小学校の担当教師が卒業生に主体的に応募するように働きかけたのである。

各都道府県で選抜された青少年300名を標準として中隊を組織し、茨城県の満蒙開拓青少年義勇軍訓練所で3ヶ月の学習、武道及び体育と農作業の基礎訓練を受けた後に、満州国の現地訓練所での訓練を経て、義勇隊開拓団として入隊した。

わが国の終戦時に渡満していた義勇隊を含む開拓団関係者は約27万人。その内県人は5275人が開拓事業に参加し、内犠牲者は940になるといわれている。

余談になるが、青少年義勇軍に参加した、千葉県の時14歳の鈴木弘一少年の話しを聞き書きしまとめた「14歳の満州」の一部を抜粋し紹介します。

国民学校高等科2年の弘一少年は、担任教師の「今すぐ兵隊になれないが、国のお役に立てる道がある」という強い説得や、両親らの後押しに心動かされ青少年義勇軍を志願。自らも『満州に行って、20ヘクタールの畑をもらい、農民になる』との大きな希望もあった。300人が集まりの結団の後、茨城県訓練所の3ヶ月の軍事訓練では、陸軍の二等兵並にしごかれ、満州の訓練所では、厳冬に備えて石炭を固めた燃料作りや野菜作りなどに従事。開拓農民とは名ばかりで、戦車に向かい爆弾を抱え突っ込む特攻など軍事訓練に明け暮れる毎日だった。国策のもと、教師の希望に満ちた話しとは裏腹に現実とは大きな違いの毎日だった。20年7月工場動員されたのも束の間。ソ連が侵攻してきて8月15日の終戦を迎えた。雪原に一度埋葬した同郷の友の遺体を泣く泣く枕木で焼いて遺骨にし、リュックに詰め、21年5月やっと日本に帰還した。「帰る汽車の中は、戦争に負けて悲しんでいる人はなく、むしろ戦争が終わったという安堵感から、これから生きて行くための必死になっている顔の様子が多かった」

いきいき友の会よりお知らせ

観月会のご案内

今年も下記の日程で観月会を開催いたします。秋の夜長に美味しいもたきの鍋を囲んで、皆さんでワイワイお月見をしませんか。

日時 令和元年9月6日（金）18:00～

場所 神郷公民館駐車場（雨天時は公民館内）

参加費 いもたき前売り券 1人千円

申込み 公民館まで 8月23日締め切り

※5名用の鍋を用意しております。

5名グループで申込み下さい。

瑞宝単光章受章おめでとございます

松神子 村上 宏高様



松神子在住の村上宏高様が、国土交通省の工事現場に長年従事された功勞により、今春瑞宝単光章を授与されました。心よりお慶び申し上げます。

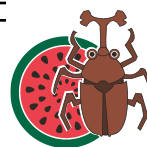
社会を明るくする運動功勞賞

令和元年7月6日に開催されました「第56回新居浜を明るくする運動大会」において、新居浜市少年補導委員協議会の推薦により藤原説夫さん（田の上）と新居浜文化協会の推薦により永易和夫さん（田の上）が、新居浜市長より多年にわたり社会を明るくする運動の推進に尽くされた功績を称えて表彰されました。

民生児童委員協議会会長功勞賞

令和元年5月11日に開催されました「新居浜市民生児童委員協議会総会」において、渋口房子さん（松神子団地）が長年の民生児童委員の功績を讃えて新居浜市民生児童委員協議会会長功勞表彰を授与されました。

皆様方の益々のご活躍をご祈念いたします



8月(葉月)の行事予定



1日 (木)	19:00～	環境美化部会	神郷公民館
2日 (金)	10:00～	子ども教室	〃
	19:00～	安全安心部会	〃
4日 (日)	8:30～	スマイルボーリング	川東中学校体育館
	8:00～	手みやげ事業	神郷公民館
5日 (月)	19:00～	運審会	〃
7日 (水)	19:00～	老人会長会	〃
9日 (金)	10:00～	子ども教室	〃
14日 (水)	19:00～	民児協定例会	〃
16日 (金)		校区夏まつり準備	神郷小学校グラウンド
17日 (土)	17:30～	校区夏まつり	神郷小学校グラウンド
19日 (月)		地域ケアネット推進協議会	
22日 (木)	19:00～	まちづくり校区懇談会	神郷公民館
23日 (金)	19:30～	連合自治会長会	〃
26日 (月)	10:00～	高齢者講座	〃
		社協理事会	〃